

湯梨浜町家庭学習の手引き

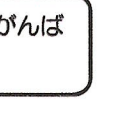
令和6年度版

家庭でも学習する習慣が定着することがとても大切です

学校や家庭で学んだことが、子どもたちの「生きる力」となります。これからの社会がどんなに変化しても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動することにより、それぞれに思い描く幸せを実現できる力を育てましょう。

家庭学習の充実により身に付く力

- ①学習内容が定着する
- ②学習習慣が身に付き、自ら学びに向かう姿が育まれる
- ③我慢強さ・根気・集中力がつく
- ④学んだことを身近な生活・地域・社会で活用したり関連付けたりすることで、学びの楽しさを感じることができる

	小学校1年・2年	3年・4年	5年・6年	中学校 1年・2年	3年
自主学習を目指して	生活習慣 学習習慣の基盤づくり	自主学習への取り組み	自主学習の工夫と継続	自主学習の充実	
学習に対する意識の変化	へんきょう、たのしみだなあ。 	自分でできるよ。できた！めんだうだな。 	宿題以外にもやってみようかな。そんなこと言われなくてもわかってるよ。 	今日の分からなかったところをもう一度やってみよう。疲れて、眠い。 	目標に向けてがんばろう！ 
子どもの成長段階	◎高い興味や関心 ◎素直な受け止め	◎何でも自分でやる思い ◎苦手意識の芽生え	◎心と体の急激な成長 ◎自分を客観視、他人の目を意識	◎論理的・抽象的思考が可能 ◎学習の必要性や進路への自覚	◎見通しや計画の定着 ◎希望と不安の混在
学習や生活に関わって、留意したいこと	早寝早起き朝ごはん・生活リズムの確立 メディアやゲーム、SNS等へのルールづくり、環境づくり（時間を決める、学習する時近くにゲーム機を置かないなど） ◇決まった時間と場所を確保する。 ◇机に向かう習慣をつける。 ◇学習後はすぐに「翌日の準備」をする。 学習・生活が大きくチェンジ 「定期テスト」に向けた、計画的な学習が必要となってきます。 部活動（両立のための計画）・部活動引退 社会体育、塾、習い事など（曜日、時間の使い方に工夫）				
学習時間の目安	1年生 20分 2年生 30分	3年生 40分 4年生 50分	5年生 60分 6年生 70分	90分	150分
内容のイメージ	学校から出された宿題をきっちりとやりましょう 自分の力に合わせて、宿題以外の学習（予習・復習・発展）にも取り組みましょう			出された宿題を、自分の力でやりましょう 進路をイメージしながら、自分の課題（苦手分野・発展問題等）に取り組みましょう	
家庭での支援は	◎初めのうちは「一緒にやる」と効果的です。「やる気」「がんばり」をほめ、習慣化を促しましょう。	◎人と比べず、その子らしさを認めましょう。 ◎「がまん」を教え、できたときは大いに認めてあげましょう。	◎かかわる場面と見守る場面を意識して接しましょう。 ◎自主性、継続性をほめ、自立を促しましょう。	◎部活動を含めた生活習慣（睡眠・食事・学習）の確立を支援しましょう。 ◎バランスよくほめたり励ましたり見守ったりしましょう。	◎子どもの相談にのりながら、自己決定を促しましょう。